

VMware Lab Manager

仮想ラボ自動化システム

概要

VMware® Lab Manager は、迅速なプロビジョニング ポータルおよびイメージ ライブラリ管理システムを提供します。複雑な複数のマシンから構成されるソフトウェア構成であっても、セットアップおよびティアダウンの自動化が可能です。

VMware Lab Manager は VMware Infrastructure および VMware VirtualCenter と緊密に連携し、サービス レベルを向上するほか、複数のチーム、プロジェクト、および拠点などの企業のインフラストラクチャ全体にわたるラボ管理の統合および簡素化を実現します。

メリット

- サーバ台数の増加を抑制し、ハードウェア関連の設備投資および運用コストを削減。
- シングル システム構成および複数の階層にわたるマルチティアシステム構成のプロビジョニング時間を大幅に短縮。
- リソースの可用性の向上、プロセスの効率化、および生産性の向上を実現。
- 地理的に分散したチーム間のコミュニケーションおよび共同作業の支援機能を強化。
- 企業全体にわたるラボ インフラストラクチャの管理の簡素化。

VMware Lab Manager について

VMware Lab Manager は、頻繁に再プロビジョニングされるマシンやシステムへの断続的なアクセスが必要なチームおよび担当者をサポートする IT 管理者にとって、理想的なソリューションです。VMware Lab Manager は VMware Infrastructure 3 を基盤としており、マルチマシンシステム構成に対応した迅速なプロビジョニングおよびライブラリ管理システムと、オプションとしてユーザー向けセルフ サービス ポータルを提供します。VMware Lab Manager を導入することにより、サービス レベルの向上、および次のような大幅な時間の短縮およびコストの削減を実現できます。

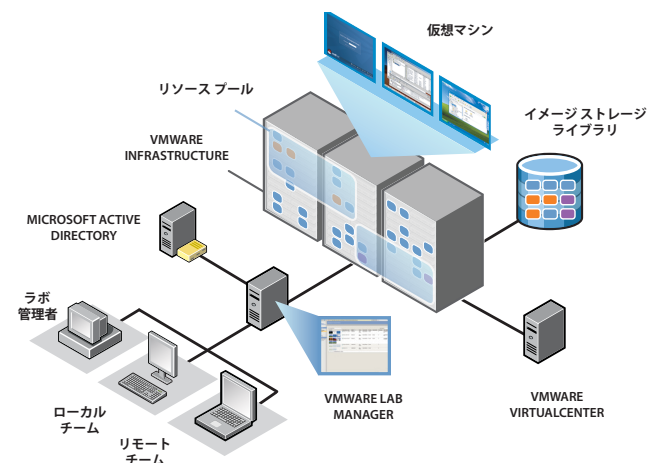
- 時間のかかる反復的なプロビジョニングのタスクを大幅に低減
- サーバ台数の増加を抑制し、ハードウェア関連コストを削減
- イメージ ライブラリおよびオプションのセルフ サービス ポータルにより、サービス可用性を向上
- システムとリソースの管理、監視、および運営の簡素化

VMware Lab Manager は VMware Infrastructure および VirtualCenter との緊密な統合により、企業の IT 環境やラボ環境で求められる最高レベルのパフォーマンス、スケーラビリティ、および信頼性を提供します。

VMware Lab Manager の仕組み

VMware Lab Manager で提供されるユーザー向けセルフ サービス ポータルを使用すると、マルチティアソフトウェア構成の作成、キャプチャ、および共有が、必要に応じてマウス操作のみで可能になります。一方、IT 担当者はアクセス権、ストレージの割り当て、および開発ポリシーの制御を維持できます。

高度なネットワーク機能により、ラボのユーザーは、マルチティアアプリケーションおよびサービス指向アーキテクチャ (SOA) をサポートするための非常に複雑なシステムやネットワーク構成に対しても、設計、シミュレーション、およびテストを実行できます。また、Lab Manager ではグラフィカルな構成図により、複雑な設計が分かりやすく表示されます。ネットワーク フェンシング機能では、複数のインスタンスを同時に展開できるので、ネットワークの競合が発生することなく、複数のユーザーが並行して作業できます。さらに、VMware Lab Manager では、1 度インストールすれば複数のチーム、プロジェクト、および拠点をサポートできるので、ラボ管理が簡素化されます。カスタマイズ可能なユーザーのロールとアクセス権、そして柔軟なリソース プールと高可用性により、IT 管理者は企業全体にわたるサービス品質を向上させることができます。



Avaya 社では、VMware Lab Manager を使用して、200 台のマシンと 100 台のモニタを排除し、物理的に必要なスペースの 80% と、電力消費の 50% を削減しました。

「当社は、Lab Manager を大いに活用しています。VMware は優れたツールを提供するだけでなく、業務のあり方そのものを提供する企業です」

Avaya 社、ラボ マネージャ、ジェイ・レオーネ (Jay M Leone) 氏

VMware Lab Manager を企業で活用

アプリケーションの開発とテスト

VMware Lab Manager は、すべてのエンジニアに対して、個人専用のデータセンターと同等の機能を提供することにより、アプリケーションの開発およびテストを効率化します。Lab Manager では、セルフ サービス ポータルとイメージライブラリにより、任意のシステム構成を数秒で導入、キャプチャ、および共有できます。これにより、チームは新規アプリケーションのプロトタイプを迅速に構築し、広範なシステム構成でソフトウェア リリースをテストし、問題のキャプチャ、再現、解決を容易に行うことができます。また、VMware Lab Manager API に加え、主なテストおよびビルド管理ツールとの連携により、さらに自動化のメリットがもたらされ、ソフトウェアアプリケーションの継続的なテストおよび統合が可能になります。この機能により、ソフトウェアの配布スケジュールを短縮し、品質の向上が可能となります。

サポートおよびヘルプ デスクの運用

VMware Lab Manager により、サポート組織全体に対し、ソフトウェア リリースおよびホスト プラットフォームの迅速な提供、顧客の環境の再構築、他のチームとの環境の共有を実現できます。その結果、サポート エンジニアは問題の解決に要する時間を短縮するとともに、ソフトウェアの品質と顧客満足度を向上することができます。

トレーニングと教育

VMware Lab Manager を使用すると、ハンズオン トレーニングをサポートするためのラボ機器のセットアップ、解体、再イメージ化が容易になり、IT 組織の労力が非常に少なくなります。インストラクターは、受講者向けに仮想ラボ システムを短時間で導入し、各授業の直前に仮想マシンを作成および更新することができます。受講者は、ネットワーク アクセスが可能な任意のコンピュータから Web ブラウザを使用して、ラボ システムを直接操作できます。また、仮想トレーニング環境をサスペンドし、後で続けることもできます。

デモ用のラボ環境

セールス エンジニア、プロダクト マネージャ、および展示会のスタッフは、VMware Lab Manager を利用して、信頼性が求められ、繰り返し行うことの多いソフトウェア製品のデモ環境を構築できます。ユーザーは、デモ環境のセットアップ、キャプチャ、およびリセットを数秒で実行でき、マルチティア システムのプロビジョニングも容易に行うことができます。また、企業ネットワークへの安全な接続を介してデモ ラボのリソースにリモート アクセスできるので、デモ用の機器があれば、いつでもどこからでもデモ ラボの利用ができます。

VMware Lab Manager の主な機能

迅速なプロビジョニング ポータル

- マシンのテンプレートを使用して数秒でマルチマシン構成を作成し、1 つのブラウザ ページから操作が可能。マシンの台数に制限はなく、手動での調整も不要
- 構成内のマシン上でユニットとして稼働（サスペンド、マルチ スナップショット、スナップショットの復元、シャットダウン、オン/オフ、サスペンド、リセット、展開、展開を元に戻す、複製、ライブラリへのキャプチャ、プロパティの修正）
- ネットワーク フェンシング機能を使用して、同じ構成の複数のインスタンスを同時に展開
- 独自のサブネットと VLAN 特性を持つ複数の物理ネットワークと仮想ネットワーク構成に接続
- マルチマシン構成を「LiveLink」としてユーザー間で共有

構成ライブラリ

- メモリと CPU の状態を維持したまま、構成をほぼ瞬時にチェックアウト
- 「ゴールド マスター」イメージとして指定した構成をライブラリ内で強調表示
- 分割および選択した構成を組み合わせて導入することが可能なため、柔軟性が高く、複合的な使用事例に対応可能
- フル クローンおよびリンク クローンのサポートにより、ストレージの使用容量を最小化し、ストレージ サーバごとのライブラリ エントリー数の最大化が可能

複数の組織のサポート

- それぞれが専用リソースまたは共有リソースのいずれかと仮想マシン構成を持つ、固有のユーザー グループを作成
- Active Directory または OpenLDAP を使用して、ユーザー 認証を実行し、ユーザーとグループを組織にマッピング
- ユーザーおよび組織全体にわたる共有仮想マシン構成とテンプレートに対し、視認性とアクセス権を定義

管理の簡素化

- VirtualCenter を使用すると柔軟なリソース プールを活用できるため、ユーザーの要求に基づいた専用または共有のインフラストラクチャを提供することが可能
- ハードウェア障害や、メンテナンス タスクによるラボのダウンタイムを VMware HA、VMware DRS、および VMware VMotion により排除
- 有効期限を設定して、未使用の構成を削除
- ディスクの消費量をグラフィカルに表示し、複数のデータストアにわたる仮想マシン ファイルの分散方法を最適化
- サードパーティのテスト自動化ツールに対応し、パッケージ化された展開方法を利用することも、SOAP API を使用したカスタムの展開方法を構築することも可能

詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、弊社営業部門に電話 (03-4334-5600) またはメールでお問い合わせいただくか、製品 Web サイト (www.vmware.com/jp/products/labmanager/) をご覧ください。製品の仕様およびシステム要件の詳細については、VMware Lab Manager のオンラインドキュメントを参照してください。